

## 【取組内容①「思考力・判断力・表現力を高める個別最適な学びと協同的な学びの一体化」】

～学習支援ソフトを有効に活用し、思考力・判断力・表現力を高めることにつながる取組～

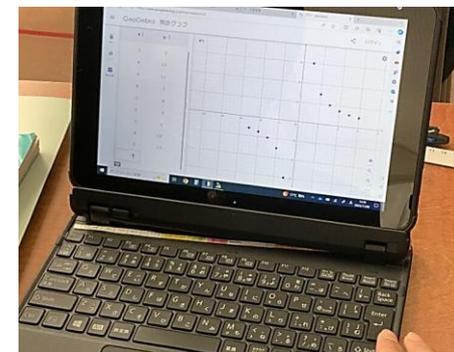
**第1学年数学科『反比例のグラフにはどのような特徴があるのだろうか』**

反比例の表から座標を読み取り、負の数まで点をプロットし、線をつなぐ際は直線なのか、そうでないかを個人で考え、話し合います。そして、わかっている点の間に細かく点を打ちながらどのような軌跡を描くかを分析しました。

生徒はこれらの答えと、グラフをそれぞれ学習支援ソフトで提出。提出された回答をもとに反比例のグラフの特徴を整理しました。

デジタル教科書で、グラフは点の集まりで、双曲線になっていることについては、実際の操作を通して確認しました。また、電卓のグラフ機能を使って、y軸やx軸にくっついていないように見えても、0になっていないことを操作を通して確認しました。

グラフは点の集合であり、双曲線になること、y軸やx軸には交わらないことを、実際に数学用デジタルツールや電卓のグラフ機能を使って考察した結果と照らし合わせながら確認することで学びを深めていきました。



グラフ作成ツールによる分析



デジタル教科書による確認